

K S K Q

自立生活センター神戸・Beすけっと事務所

〒653 神戸市長田区片山町2-17-9

☎078 (641) 6618

FAX078 (641) 6632

THINKING

YOUR LIFE NO. 10

(1997年5月1日)



Beすけっと 新事務所、長田区に完成。

7-1。



一九九一年九月三日

第三種郵便認可

毎日発行

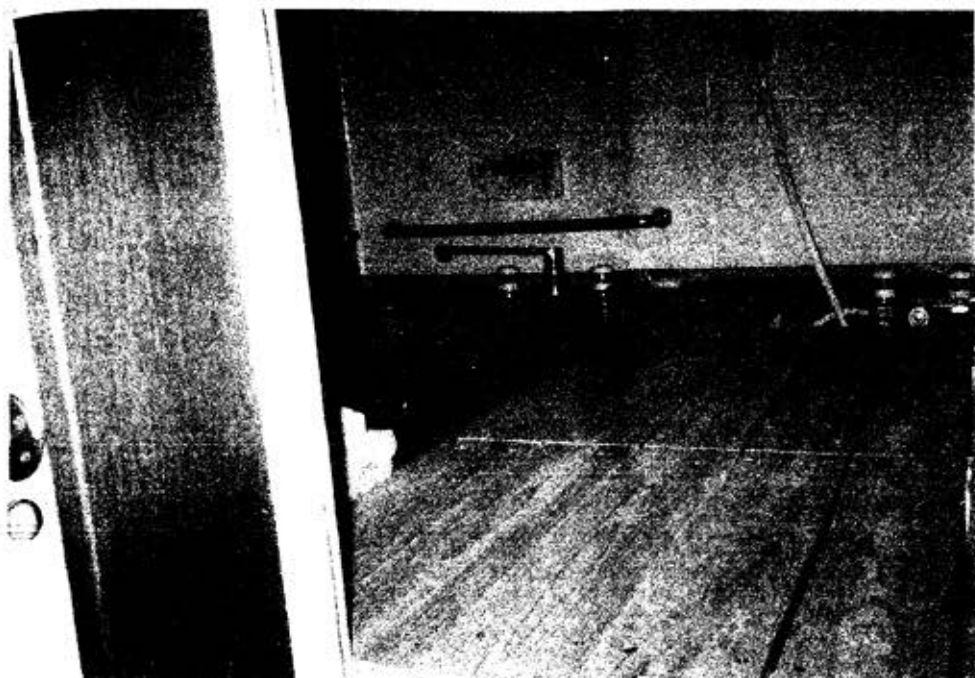




車いすで、ラクラク入れるよ～。

2階、自立体験室。車いすで又ホッと
入れた、便利やす～。





お風呂場、かかえ
もらわなくても、湯に、ポチャン。



一人事務所で働く
健全者職員 舟橋くん。
ワープロの音が十二びしく
事務所にたまます。カタカタカタカタ。



風呂も小さく湯槽の段差が高く入りにくかったけど、そこは介護の人が手伝ってくれたし自分ができない事があっても手伝ってもらったら大丈夫なんだと思えることができ自信ができました。

ピアカン合宿の総体的感想としては、日頃の生活の中で私は、けっこう健全者に遠慮して生活している傾向がつよく、ピアカン合宿の場では障害者ばかりという事もあってかりラックスして講座が受けられよかったかなあと思います。

肩の力をぬく事ができました。だからといって障害者だけの空間が一番いいと言っているのではなくバランスよくそういう場所も作ってあげればいいなあと思いました。

それでは、具体的な報告を今から読んでください。

☆2月28日

・始まりの会、リレーションをつくる

1、参加者カウンセラーも含めて計11名でした。みんなで輪を作りました。右隣の人と2人ないし3人のペアをくんで時間を5分ずつにくぎり自分の自己紹介をしました①名前は②呼ばれたい名前は③どこから来たの？④普段何やってるの？⑤私の障害は⑥どんな助けがほしい？⑦この講座に期待すること

などをお互い話して10分経過して話が終わったらもう一度輪に戻る。そしてお互いの紹介を覚えている範囲で紹介する。わからないところや忘れたところがあれば本人に補足してもらおう。それぞれのペア全員に発表してもらおう。

2、名前あてゲーム

1、でやった呼ばれたいみんなの名前を覚えようということで名前あてゲームをやりました。まず自分の名前を言って誰かを当てその人の呼ばれたい名前を言う。そしたらその当てられた人が同じ事をやり、10分くらいそれを続

ける。そしたら自然に名前を覚えられるようになる。

3、ピアカンの説明

ピアカンはコーヒー、紅茶、たばこ、アルコール、甘物などの刺激物はとらないでほしい。日頃そういう物をとるということで無理をして生活していることが多い。だからピアカンの間はできるだけ自然体でいるためにそういうものをとらないでほしい。

日本の福祉について障害者のおかれている困っていること、頭にきていること、聞いて欲しかったのに聞いてもらえなかったこと、その他いろいろあるから、そういうのを話し合う場にもしていききたい。

ピアカンは自分の気持ちを言うのと仲間同士のつながりを求めるもの。

4、ピアカンを通して

・ピアカンを通して、人それぞれ好みがあるのだから障害者ということは無理して誰とでもつきあう必要はないということ。日頃弱音をはけなかった自分を解放できるようになった。感じる感情をすべて解放できて楽になった。積極的になれた。日頃健全者に否定的に見られることが多い、そこから立ち直る元気がついた。

5、ミニセッション

5分ずつくぎってお互いの話を聞く。その際絶対に否定的にならない。平等にする。☞感想：聞く側は自分の意見を言ってしまいそうになる。言うほうは「うんうん」聞いてもらうだけだったらてごたえがない。という所でむつかしいなあ。

6、実話を通してみんなで話し合おう

・道端で時々バイトでティッシュを配っている人がいる。その人たちはあまり障害者にはティッシュを配らない。でも自分は欲しいと思う。さて、あなたならどうしますか？

- ①どうしてくれないかを聞く ☞攻撃的
- ②ちょーだいと言う ☞自己主張型
- ③がまんする、通りすぎる ☞受け身型
- ④手を差し出す、目の前にいく ☞間接型

たいていの障害者は③、④の行動をとる。もっと自己主張できたらいいネ。

7、ロールプレイ ☞実際にあった物事に基づいて、それを仮に設定してやってみてそのなかで問題を解決していくこと

例1、有料介助で介護にきているのに何かと理由をつけて約束の時間より30分も早く帰ろうとする。どうやら様子を見ていたら洗い物をするのが嫌だからみたいだ。でもその介護者に対して文句を言えない。どうしよう？

★人をくどく時の必要なこと

- 1、自分の言いたいことに関してポイントをしばっていう。
- 2、相手の気持ちも聞き、自分の気持ちもいう。
- 3、自分の言いたいことをくり返すいう。
- 4、お互いに歩み寄る。

例2、人に頼まれごとをされると断れない。

★断る方法

例1、のポイント、人をくどく時の必要な事柄1、2、3、と人のせいにするのではなく、自分がこう思うから嫌だということを強く出した方がいい。

自分はできないというのではなく、自分はしたくないといったほうが効果的。

ロールプレイをすることによって、解決方法が見つかることが多い。

☆3月1日（2日目）

・人間の本質と感情の開放

1、感情の開放

※怒る ④泣く、震える、どなる、大声を出す

※喜ぶ ④泣く、笑う

※くやしい ④泣く、震える

※寂しい ④泣く

※緊張する ④あくび

※おそれる ④泣く、震える

小さい子供が迷子になっていて母親を探して見つかったときに泣くように、泣くという行為は安心を意味する。カウンセラーはクライアントが泣いていても、クライアントはそれだけカウンセラーを信頼していることだから、びっくりし

ないで受け止めてあげて。(泣くというのは感情の王様だ)

2、テンションバック

・お互いセッションをしていて感情が高ぶってくることもある。その感情をとりあえず基に戻すために現実的なことをいう。例えば、「今日朝ご飯は何食べた?」とか「部屋のなかに電球何個ある?」とかいって、現実の世界に戻す。

これをテンションバックという。セッションの一番最後にやる。

3、自分が障害者に生まれてよかった点、悪かった点を一人5分ずつ言ってみる。4、話したいテーマをみんなで考えて各テーマに分かれて話し合おう。

恋愛について

交通アクセス

5人

6人

時間を対等に分け合い話し合う。グループの代表を決めあとで発表。

発表するときプライバシーは守りながら。

5、ほめあうセッション

グループごとに分かれ輪になり一人ずつほめて行く。

2分の時間内でその人のいい所を探し言ってあげる。

ひとりずつ回して行って出来るだけたくさん言う。一番最後にそれを聞いた感想をほめてもらった人が言う。

セッションやった感想

・自信がつく。今まで思っていた自分のイメージと違った所が発見できてよかった。照れくさい。たまに言われるといいものだね。

最後にみんなで感想を一言ずつ言う。

6、デモンストレーション ☑みんなの前でやること

7、ニューアンドグッツ ☑よかったことを言う

☆3月2日(3日目)

・ピアカウンセリングと自立生活プログラム

1、カウンセリングは1時間が限界。

2、レギュラーセッション ☑週1回決めてやるカウンセリング。

町田の場合 1時間900円のお金をとってカウンセリングやっている。

原則的にはカウンセラーは変わらない。

- 3、ピアカンをやる目的は障害者が地域でいきいきとした生活を送れること、そのための力を出せるように手伝いをする。
- 4、昔は自立生活センターもなかったし、障害者が自立生活をする中でいろいろと困難なことが多かった。それを防ぐためにも自立生活センターが必要になってきたし、その中でのIL、ピアカンの必要性も出てきた。
- 5、1980年アメリカからILP、ピアカンの情報が入って来て日本でも事業化した。

自分を好きにならなければ、自信がなければ……。

- 6、所得保障の説明。（省略）。
- 7、3日間のピアカウンセリング講座の感想を最後に話す。
みんなで輪になって右隣の人のこともほめあった。

おわり

意見交流会 改メ 第1回 ピアカン、ILP作ろう会 報告 (事務局)

大変遅くなりましたが、3月22日に行なった第1回「ピアカン、ILP作ろう会」（「意見交流会」改メ）の報告を簡単にしたいと思います。

当日「Beすけっと」の障害者・介助会員を中心に22名が参加しました。前半は「Beすけっと」アルバイトの野橋さんが、千葉県船橋市で「ピアカン集中講座」を受講してきたので、その報告を中心に行ないました。上にある4ページからの報告をご覧ください。ただ、10ページからの石地さんも言っているのですが、ピアカンは本来「受講するもの」であって、報告や説明を聞いても通じない部分が必ず残るものようです。いやむしろ、その通じない部分にこそ、ピアカンの本質があるのかもしれない。

その他に、色々なテーマ（海外旅行、生活保障、介護保障など）で障害者の間に話したいことがたまっていることが確認されました。それらをふまえ、神戸らしい独特のピアカン、ILPを作っていこうということが再度確認されました。準備不足のため、事務局の側から明確な提案ができず、少し、参加者の皆さんを混乱させてしまいました。反省しています。この報告を書いている時点で、すでに、第2回目も終了してしまいました。次回の機関誌のその詳細は報告して、なんとか現実の動きにおいつくよう努力します。

ピアカンILP作ろう会に参加して

石地 かおる

東京のピアカン集中講座で、Beすけっこの事務局長、井奥さんと友達になったことがきっかけで「ピアカン、ILP作ろう会」に参加することになりました。

3月22日、寒い中、姫路から行くなんて私は何と物好きなのでしょう…。今回は、野橋さんが受講してきた千葉でのピアカン集中講座の報告から始まりました。用紙5枚にわたって書かれた報告書は実に詳しくまとめられており、意気込みが感じられます。この報告の中で、非常に感激したことがありました。それは、野橋さんから「肩の力が抜けて、参加して良かった。」と聞いたことです。私は、ピアカン大好き人間としてこの場に参加しています。でも、ピアカンは、まだまだ、正しく理解されておらず、“カウンセリング”という言葉だけが先行し、抵抗がある人がいるのも事実です。だから、私も「大好き」という本音をうまく話せないでいました。これを機会に野橋さんとセッションできるかな？！

一通り聞いた後、「でも、やっている間、健全者は外で待つって言うのがちょっと抵抗がある。」という彼女の感想があり、議題は「その際の健全者との関わり」へと移りました。これらは、障害を持っているがゆえの障害者の大変メンタルな部分に触れることから、本来、その間、介助者は別室で待機してもらうことになっています。しかし、日頃、対等だ共生だと叫んでおいて、勝手な時だけ「出て行ってちょうだい。」って言うてもいいの？という疑問と不安が私にもかなりありました。そんな中で、今回、集まっていた介助者の人たちから貴重な意見を聞くことが出来ました。昔、青い芝の会で活動していたというその人は、「これまで、障害者はすべてのことをあまりにも健全者に決められ、保護され管理されてきた。その会は自分たちのことは自分たちで決めたいんだという障害者の集まりで、その気持ちを十分理解したつもりで活動していたから、待機はしんどいけど納得していた。」と話してくれました。そういう考え方は知ってはいたものの、生の声を聞いたのは初めてでした。他にも、「説明があれば納得できる。」「その間、他の介助者と介助について意見交換できる。」など前向きな意見が多く勇気付けられました。

姫路でILPのリーダーをやった時も、私の健全者との関わりも、そのことをきっちり話せば理解がえられたんだという反省をしました。同時に、今後、実現させたい自立生活にも、その他の活動にもこの話し合いが出来たことは、大きな力になると思います。

姫路から神戸へ行くのは、遠いし大変です。でも、いろんなことを発見し刺激のある時間を持つことが出来ます。つまり、楽しいということです。これからも、出来る範囲で参加したいと思っているのでよろしくお願いします。

(編集部・注；この原稿は姫路から「ピアカン、ILP作ろう会」に参加して頂いている石地さんに編集部がお願いして書いてもらったものです。ありがとうございました。)

障害者と健全者の出会い!

みんなで

神戸地区
大会

ハッピーキャンプ

スタッフ

と
参加者

大募集!



'97

とき: 1997年7月26日(土)~27日(日)
ばしょ: 東條町健康の森

くわしいお問い合わせは...

みんなでハッピーキャンプ97
神戸地区実行委員会

〒651 神戸市中央区南本町通
5丁目2-21

えんぴつのおいでパ/工場受付

Tel & FAX 078-252-0058

担当
小林



1997年(平成9年)4月7日

神戸新聞

被災地でも広がる有償移送サービス

外出が困難な障害者や高齢者を車で送迎する有償の移送サービスが、被災地のボランティア団体に広がり始めている。交通の不便な仮設住宅などでのニーズの高まりがきっかけだが、全国的にも約九十団体が実施し、今や障害者の外出支援には欠かせない存在だ。ただ、厳密には道路運送法に違反する「白タク」行為。現在は運輸省も黙認している格好だが、市民団体側は「このままでは活動に限界がある」と、同省などに法的認可を働きかける。

(磯辺 康子記者)

障害者ら利用根付く。

全国に
90団体
運輸省に働きかけへ



障害者の自立を支援する「被災地障害者センター」(神戸市長田区)と「Beすけっと」(同)は四月から、共同で「移送サービス準備会」を発足させた。

同センターは震災後、施設通所、入浴の送迎などの依頼に対応した。しかし、ガソリン代、保険料、整備費など負担が大きく、昨夏、利用者から「協力金」をもらう形で試験運行を始めた。運転手が一人で、定期的なサービスはできないが、三月には蕎麥や買い物など二十回の利用があった。

外出に車いすを使う神戸市灘区の山本美枝さん(五三)は「旬の魚や野菜を自分の

移送サービス事業を始め、被災地障害者センター」。「活動の法的認可を求める声が高まっている

神戸市灘区

黙認せず、法的認可を

「っている」と話し、有償化は将来の検討課題という。

「東京ハンディキャップ連絡会」（東京都八王子市）によると、移送サービスの民間団体は、把握分だけでも全国に約九十団体あり、多くが有償。運輸省旅客課は「謝礼ならともかく、移送する側が料金を請求するなら、運送事業の免許が必要」とするが、「輸送そのものが目的ではなく、介護など福祉目的の一部に送迎が含まれる場合は認められる」と、非営利のサービスを黙認している。実際に処分されたケースはない。

全国的な移送サービスの広まりで、こうした問題点を議論する必要性が市民団体の間で指摘され、東京ハンディキャップ連絡会は、全国的なネットワーク組織を作る準備を進めている。

今後、有償移送サービスを法的に認めるよう運輸省などに働きかける計画だ。同省もこうした動きに、「福祉活動の芽を摘む」とはしたくない」と対応を模索している。

被災地障害者センターの藤原一さん（66）は「本来は、電車やバスなどの交通機関についても自由に乗れる環境であるべきだ。移送サービスはただの移動手段ではない。今の社会環境を考えれば、受け入れなければならない」と話している。

現在は、「移送サービス準備会」として会員を募りながらニーズ調査をし実績作りを行なっています。

みなさまへの満足のいくサービス提供を目指しています。

いろいろと不備があると思いますが宜しく御指導の程お願い致します。

くわしい問い合わせは、事務局
井奥・藤原 まこ



告知板

このコーナーは通常の介助依頼
以外の「お願い」や「イベント情報」
など、のせていきます。
情報も事務局までお寄せ下さい。

🌸ピア・カウンセリング集中講座🌸

- 日にち 1997.6.13(金)~15(日) 2泊3日
- 場所 東京都多摩障害者スポーツセンター(国立市)
- 参加費 15,000円(資料代・宿泊費など)

主催 Life Painting Center (相模原市)

他にも 播磨・
西宮・尼崎・芦屋
地区で開催するよ

ハッピーキャンプ

神戸地区イベント

6月8日(日)

AM 10:00~

集合場所: 三宮 噴水前

参加費は未定です。

※11ページに本キャンプのお知らせが
ありますが、夏まで待てない!!と
いう方のために企画しました。
みんな仲良くなるゾネ。

須磨水族館
で
遊びましょう

明石地区

8月23日(土)~24日(日)

場所: 三田^{さんだ}野外活動センター

問い合わせは...

明石市 市職労 気付
明石 障問連

(郷良^{こうら}さん)

<TEL> 078-918-5081

<FAX> 078-918-5162

11ぴかん 共走 共走 フルマラソン

5月18日(日)《雨天決行》

8:00 スタート → 19:00 ゴール

花博記念公園・鶴見緑地
地下鉄鶴見緑地線・鶴見緑地駅
より 徒歩5分

Beすけっと 代表

沢田 隆司も参加!!



・連絡先・

被災地 障害者 センター

TEL: 078-642-0142

第3回 障害者支援フリーマーケット フェスタ in 湊川

ソウル・フラワー・モノリチ・サミット
出演決定!!

日にち▷ 5月18日(日) 雨天の場合 (5/25(日))

場所▷ ミナトガワ湊川公園
神戸市兵庫区荒田野(区役所北側)

主催▷ 障害者支援
フリーマーケット実行委員会

TEL: 078(628)8278

なた^{なだ} ちゃれんじ^{チャレンジ} NADA CHALLENGE

日時 6月1日(日)

時間 10:00~16:30


場所 都賀川公園 (灘区民ホールすぐ)

主催 "NADA Challenge" 実行委員会

〈連絡先〉神大生 学生震災救援隊 気持

TEL & FAX 078-881-4755

NGO外国人救済ネット

3つバ地球村
フェスティバル 

5月17日(土) 11:00~15:00
場所 三宮サンロード南広場
入場無料(小雨決行)

フリティーオークション

フリーマーケット

模擬店など

もりだくさん♡

文責 / 依田 理恵

連絡先の書いてないものに関しては Beすけっと ま^まにお問^い合わせ下さい。

せい かい いん

正 会 員 のみなさまへ

だい5かい

ていきそうかい

第5回 Beすけっと定期総会

4月の運営会議において、今年度の総会の開催が決まりましたので、ここにご案内します。次号のBeすけっとニュース（機関誌）「THINKING YOUR LIFE」に、議案書をのせます。とりあえず、日時と、場所だけのご案内になります。正会員の皆さんにおかれましては、ご多忙のことと、思いますが、ぜひ、ご参加ください。

日時；6月22日（日） 13：30～16：30

場所；神戸市立心身障害者福祉センター

（最寄り駅；「新開地」、地下鉄「湊川公園」）

編集後記

「Beすけっと」のニュース第10号を長田区よりお送りします。新しい事務所はなかなか勝手が良いです。何より広い！もう、狭い事務所には戻れない体になりました。春になってイベントの多い季節になりました。「告知板」のページにももっと載せたい情報があります。今号はちょっと遅れてしまいました。基本的には毎月月末30日ごろに出す予定です。したがって、翌月のイベント情報を事務局までお寄せください。担当、舟橋・松本。できたら願で。

THINKING YOUR LIFE No. 10

定価 100円

■編集■ 自立生活センター神戸

Beすけっと

〒653 神戸市長田区片山町2-17-9

TEL078-641-6618 FAX078-641-6632

■発行■関西障害者定期刊行物協会

大阪市城東区東中浜2-10-13 緑橋グリーンハイツ アド企画内



夢ある心は つぶれへん!

「ゆめ・風・10億円基金」拡大キャンペーン企画
初夏の風とやってくる

手話通訳あり

6月1日(日) 午後6時開場
6時30分開演

サンシビック尼崎
(本庁地区会館)

(阪神「尼崎」下車、徒歩5分。お車での来場はご遠慮ください)

【プログラム】

第1部

「応援団長 永六輔
おもいっきりエール」

ピアノ：大垣多津子

第2部

フォーク・コンサート

「グッド ラック!!
喜怒哀楽」

唄と演奏：岡本光彩&ザ・ひょうたんなま

【入場料】

2500円

(障害者・高齢者・介助者、
および前売り券は2000円)



主催＝民間障害者市民復興計画委員会
(被災障害者支援「ゆめ・風・10億円基金」事務局)
共催＝被災地障害者センター 障害者救済本部
障害者問題を考える兵庫県連合会

お問合せ＝被災障害者支援「ゆめ・風・10億円基金」事務局
大阪市東淀川区東中島1-21-2 新大阪ハイツ1109
TEL06-324-1133 FAX06-320-6968

チケットのお申込は…

「Beすけっと」まで直接! ￥2,000-

出演者のプロフィール

●永六輔

いまさら紹介する必要がない超有名人。テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などに、お馴染みの顔と声がよく響き、それだけ幅広く大活躍されていることがわかる。被災障害者支援【ゆめ・風・10億円基金】の呼びかけ人代表もそのひとつ。マスコミを通じて、この基金運動を広く全国に届けてくださっている。



永六輔さん

●大垣多津子

1931年大阪に生まれる。小学校4年生からピアノを習う。第二次世界大戦後、自宅に訪問した二人のアメリカ兵が弾いたジャズに魅了され、クラシックからジャズに転向。父があるナイトクラブのバンドマスターを紹介し、そのバンドのピアニストとなる。その後、ジャズバンド「ビッグメン」のピアニストとして、若国、佐世保など西日本の米軍キャンプを回る。米軍撤退後はホテルのラウンジなどでソロピアノを弾く。その後引退し、現在に至る。ピアノを教えたりするかたわら、一昨年の7月、真夏のメイプルホール小ホールで、アマチュアバンド「ソルティドッグ」のメンバーとして、コンサートを開く。

●岡本光彰 & ザ・ひょうたんなまズ

岡本光彰(愛称=岡光)は神戸市東灘区在住。1956年生まれ。40歳。中学生時代にフォークソングに魅せられギターを弾き始め、やがてモダン・フォークの祖であるウディ・ガスリーや高石ともやをお手本に20代前半まで活動をつづけた。大震災に揺さぶられて約14年ぶりに喉を再開。仮設住宅、市民運動の集会、街角の路上などで震災にまつわる物事をうたっている。今のテーマは喉を通じて自分および人々の「喜怒哀楽」を呼び覚ましていくこと。本職はプランナー&コピーライター。唄う哲学者の異名を持ち、津軽三味線もちよこっと弾く。ザ・ひょうたんなまズは高校時代の後輩や友人などと「愉しく音楽するため」につくったメンバー不定の楽団。

「ゆめ・風・10億円基金」最近の新聞記事(朝日新聞より)

「ゆめ風基金」声で後押し

阪神大震災で被災した障害者の支援を目的とした「ゆめ・風・10億円基金」(呼びかけ人代表・永六輔さん)が、活動家の村米朝さんら関西の著名人十人以上に基金への協力を呼び掛けた。村米朝さんら「お助け団」をつくらせ、新聞は三分一(音楽)の代わり、ラジオ番組や催しの中で流してほしい」と呼び出しを始めた。



てくれる人を十万人募りたい。昨年末までに約三人が参加。基金は約四千四百五十万円になった。全額が兵庫県西宮市内の作業所が被災されることになり、行政からお金が出るまでのつなぎとして、無利子で二千万円を貸し出すことが決まった例などがある。

テープは永さんのアビールとハンソンさん。米朝さんは「今度の大震災で感じたこと、仁鶴さんが録音コンピのオリジナルで、日本人に声をかけたい」と、学んだことを長く忘れず、ハンソンさん、元プロ野球選手、手掛り難い、活動家の、村米朝さん、シャーンナリスト、林南光さん、シャーンナリスト、ら、さまざまに分野の人が、募集、それぞ

テープは永さんのアビールとハンソンさん。米朝さんは「今度の大震災で感じたこと、仁鶴さんが録音コンピのオリジナルで、日本人に声をかけたい」と、学んだことを長く忘れず、ハンソンさん、元プロ野球選手、手掛り難い、活動家の、村米朝さん、シャーンナリスト、ら、さまざまに分野の人が、募集、それぞ

事務局長の牧口二二さんは「震災から三年がたち、世間の関心が薄れるこれらが、しんどい。大勢でなくても、友だちや家族とテープを聞いて、基金を広めてほしい」と話している。

持ち味の関西弁 テープに

の持ち味、たっぷりの関西弁などで言葉をかた、(「いっこで、んなんばあ、が起るかわからへんのやから、いざいざとどーんと必要などころへ届けまわや」)

基金の事務局をつとめる障がい者たちが入った「お助け団」を組織、テレビ局の収録などを訪ねて、約二年がかりで録音した。米朝さんが狂言師の浅山千之丞さんを紹介し、年六万円で二万円を返済し

は、震災から五カ月後の一九九五六月に発足した。子どもから壮年まで幅広い人びとに息長く参加してほしいとの思いから、十年後の二〇〇五(ス〇六)一三〇一六〇八へ。



安福平仁輔さん



村米朝さん



ハンソンさん



村希雅之さん



上沼恵美子さん

送料込み